

CELULAS



NPO法人多言語広場セルラス
世界に通じる人材の育成をめざして

2019

Vol. 13

CONTENTS

P.2~3 お父さん、お母さんチャレンジ!

大人だって、子供に負けてられません!!

P.4~5 セルラス青少年サマーキャンプ2019

違いは大切な宝物

P.6 フランス語CD近日完成!!

録音風景をお伝えします♪

P.7 イギリスからのエアメール

作ってみよう!~ヒマンシュさんのインドカレー~

P.8 INFORMATION

「集まれ! 世界のことばと遊びの広場」



夏は、子供たちがホームステイや
サマーキャンプなどに挑戦して、成長が楽しみな時期ですが、
大人だって、負けてられません!!

今年の夏は、大人も多言語プレゼン※¹やロールプレイに挑戦し、
大いに楽しみ、様々な変化を遂げています!



お父さん、 チャレ

多言語プレゼンにチャレンジ!

「人と向き合うこと」を実感

「ゆっくり話す」「目をみて話す」を
目標にしました。こちらが伝えようと
すると、一生懸命わかろうとする気持ち
が伝わってきて、嬉しかったです。
このお互いにわかろうとする気持ちの
キャッチボールこそが「人と向き合う
こと」と発見できたのが収穫でした。

みきちゃん・荻窪（英語・韓国語）



「話したい気持ち」と「話したい事」 両方が大事

プレゼンに立候補しても、「本番までに
調べて、当日はカンペを見ればいいか」
と思っていました。そんな本番1週間前、
家族旅行で沖縄に行きました。滞在した
ホテルは、宿泊客も従業員も外国人が
多くてビックリ!!

最初は聞こえてくる多言語に耳を
そばだてるだけでしたが、多言語を
話したい気持ちが膨らみ、英語、中国語、
韓国語でスタッフさんや宿泊客に話し
かけてみました。特に、フロントの
女性は韓国人の方で、「アニョハセヨ」
「チェタルヌンセサルイムニダ」
（私の娘は3歳です）」

などの発音を褒めてもらい、有頂天☆

その夜、急に頭に「あ、私、
『心とことばの扉』が開いてる!」
と浮かびました。

どれだけのことばが必要かは大切なことではない

ピアザで他の人の頑張りをみて、苦手なスペイン語で挑戦。
でも、覚えてきたことばを出すことに必死になっていた
あまり、一方的に話していたのではないかと感じました。
当日、一生懸命伝えようとする他の人の姿に、どれだけの
ことばが必要かは大切ではないと実感しました。

ちづちゃん・西明石（韓国語・スペイン語）

「自分のことば」にしていくな実感

幼い自分のことばの中でも、
今回のように使っていく回数をもっと
重ねたら、自分のものになって、
少しづつでも増やしていけるな、
という実感をえたことがとても
良い収穫でした。リートレ※²の頃から
子ども達から「借り物のことば」
という表現や、「自分のことば」
という表現が、セルラスの中に
浸透してきたように思います。
その時期に自分も「自分のことば」に
していくな作業の入り口に立てたことは、
大変貴重な機会でした。

まきうーの・東高円寺
（韓国語・英語）

マルコ※³の会話が 広がっていくのを感じた

多言語プレゼンは、韓国語で挑戦。
ピアザでのマルコでいつもつい、
英語で好きなものを質問したり、
同じような内容になってしまうの
が自分でももったいないなと
感じていました。プレゼンで
数分の内容を話す経験をしていく
と、多言語が定着しやすいし、
伝える工夫を意識的にするので、
マルコの会話も広がっていく
気がしました。

ひこちゃん・荻窪
（スペイン語・韓国語）

今まで「偏見を持たないこと」のように
捉えていた「心の扉」は、もっと積極的に
開放的な状態であり、「色んなことばを
話せるようになること」と捉えていた
「ことばの扉」は、「ことばが分からなく
ても、相手とコミュニケーションをとろう
とすること」だと、急に視界が開けたよう
でした。そして何より、「この沖縄での
経験を伝えたい!!」と、プレゼンの準備に
本腰が入りました。当日の結果は立派な
ものではありませんでしたが、プレゼンを
考える過程で改めて捉えられた音や、
「話したいこと」があるからことばを
探したうれしい経験ができました。

ともみん・溝の口(金)
（韓国語・英語・中国語）



お母さん ンジ!!



お父さんチーム結成! 多言語ロールプレイにチャレンジ!



威張る親をやめた

こどもの付き添いと言う感じで、ずっと観客席にいる気分でした。それが、多言語プレゼンに挑戦して、はじめて子供の苦労がわかりました。これまでは他の子供と比べたり、子供の行動にやきもきしながら観客席から野次を飛ばしていただけだったと気づきました。子供にやらせたいことを自らやってみる方が、よほど親子のストレスはなく、お互い発展性があるのではないかと。

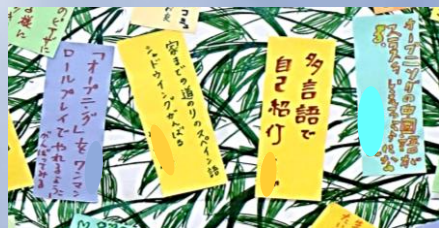
そこで出した結論は、「頑張りなさい」とうるさく言って威張る親をやめる、ということでした。

さちえ・宝塚（英語・スペイン語）

関西で今年6月に行われた講演会を経て、新生天王寺ピアザでは5家族が活動を始めるという爽やかな風が吹きました。そしてそのうち3家族が「家族と一緒にやりたいです!」とお父さんも毎週ピアザに参加しています。7月中頃、お父さん3人に「9月のセルラスフェスタでロールプレイ※4をやりますか?」と提案しました。「え!?!」と暫く顔を見合せていましたが、「じゃあ、スペイン語でやりましょうか!」とその場でチャレンジを決意! その時から一つの目標に向けて3人のベクトルが同じ方向へと向きました。通勤中でのシャドウイング、ピアザでは場面の風景を創造し、同じイメージを3人で持ち、ワンマンロールプレイ※5では言えなくてもジェスチャーで伝えようと動いてくれました。その姿に大拍手でした。

そして欠かせないのは家族の応援でした。お父さんの挑戦する姿、知らないことばに向き合い、見つけた時の嬉しさや表現出来た時の嬉しさを子供と一緒に感じる事が出来たのは宝物です。セルラスフェスタ前日のピアザでは、ロールプレイの発表よりも「どうやって登場します?」「最後はどんな風に終わります?」などなど相談されていて(笑)とても微笑ましい光景でした。当日は会場で練習するお父さんたちの周りには家族とメンバーが精一杯応援する姿がありました。ついに本番、2ヶ月間の頑張りが弾けたロールプレイ、最後は心からのハイタッチでした。

天王寺ピアザコーディネーター りんりん



会社のプレゼンよりも緊張する☺

なかなかシャドウイングが出来ず、言えない所も多かったのですが、日本語のイメージはしっかり持って、当日はありったけのスペイン語と、ジェスチャーで表現しました。次回はもっと言えるようにリベンジしたいです!

おっしー・天王寺



子供に助けられて頑張れました!

仕事でなかなかピアザに参加出来ない日が続いてる時に、妻から仲間のお父さんが頑張ってる話を聞き、帰りの新幹線の中でシャドウイングをした事もありました。一緒にロールプレイをする仲間がいたから、頑張れたと思います。家族で同じ目標を持てることは新鮮で、終わった後は新しい達成感や一体感を感じました。皆でこのような環境にいることを喜んでいます。

てっちゃん・天王寺

当日まで、とにかく一生懸命シャドウイングをしました。少しずつ出来るようになるにつれ、苦痛100%から、楽しみ10%→20%→30%と面白さを感じるようになりました。スペイン語をやっているのに、なぜかロシア語が回ったり(笑)、本番では頭の中が真っ白になるほどの、緊張した自分がいましたが、無事に発表出来た事を嬉しく思います。次の発表に向けてまた頑張りたいです!

よっしー・天王寺

※1 多言語プレゼン：自分の伝えたい事を多言語で表現するプレゼンテーション

※2 リートレ：リーダーズトレーニングキャンプの略。毎年春に中高生で行う青少年キャンプ

※3 マルコ：MULCO(Multilingual communication)=多言語コミュニケーションの略。自分の中にあることばと、ありとあらゆる方法を使って、相手と向き合い、話をする活動

※4 (多言語)ロールプレイ：セルラスのオリジナルストーリーを役柄に分かれて仲間と一緒に、イメージを膨らませて(多言語で)表現すること

※5 ワンマンロールプレイ：ロールプレイを一人で表現すること

青少年サマーキャンプ2019 違いは大切な宝物



Artur Usbek@あーちゃん
ドイツ出身
(生まれはカザフスタン)
早稲田大学 日本語学士1年
(現在帰国)
話せる言語: ドイツ語・ロシア語
英語・フランス語
日本語

Fusari Chiara@キアラ
イタリア出身
立教大学
大学院社会学研究科
話せる言語: イタリア語
英語・日本語
フランス語
スペイン語



小さいころから違う国や文化や言語などに興味を持てるのは本当にすごいことです。4日間は短かったが、いい思い出をいっぱい作りました。



Dossa Rousslan Fernand Julien @ルス
ベナン出身
神戸大学 システム情報学研究科
修士2年
話せる言語: フランス語・英語
ロシア語・日本語



Haralanov Valeri@ヴァレリ
ブルガリア出身
埼玉大学
工学部情報工学科2年
話せる言語: ブルガリア語
英語・日本語
韓国語



Batchimeg Jambadash@チエムカ
モンゴル出身
芝浦工業大学 数学専攻
話せる言語: モンゴル語・英語
ロシア語・日本語・ドイツ語



Boujlida Mohamed@ガッセン
チュニジア出身
大阪大学 情報科学科 3年
話せる言語: アラビア語・
英語・フランス語
日本語



Evan Kohilas@エヴェン
オーストラリア (ギリシャ系) 出身
東京大学
コンピューターサイエンス
数学科4年 (現在帰国)
話せる言語: 英語・ギリシャ語
日本語



Everson Wakisa Sichali @エバソン
マラウイ出身
大阪教育大学 教員養成科 1年
話せる言語: チェワ語・英語
中国語・日本語

セルラスの子供たちは
(良い意味で)
ユニークだと思います。
新しく知り合った人と
すぐに交流することができます。

夢は急いで
決めなくてもいい!
でも夢を見つけた時に
なんにでもチャレンジ
できるように、今を頑張る。
僕はそう生きたい!

全然知らないことばでも分かった! 渋谷ピアザ 秋山 雅美(小6)

今年のサマーキャンプで印象に残っているのは、最終日の『多言語トライアスロン』という多言語の様々な活動を全部やる時間に、グループリーダーをやったことです。

私のグループメンバーは、関西の男の子2人とマラウイから来た留学生、エバソンでした。

初めて任された“リーダー”という役割で、うまく全体を見ることができなかったため、時間が余ってしまって、私は少しパニックになってしまいました。その時にエバソンが「さっきのペアでもう一度MULCO(※1)をやらない?」と言ってくれたので、私はもう一度エバソンとペアになってMULCOをしました。エバソンは英語も話せるし、日本語もできるけど、今回は私のためにマラウイで使われている“チェワ語”で話してくれました。

初めて聞くことばに最初は何を言ってるのか全然分らなかったのですが、エバソンは私が分かるまで

何回も言いながらジェスチャーをしてくれて、それを一生懸命見ていたら、エバソンが伝えようとしていることがしっかりと伝わってきました。

今回のキャンプで、リーダーとしての責任ややりがい、そして、人の意見を聞く大切さを学ぶことができました。これからは、全体を見ながら進めることができるようになります。

そして、自分が存在すら知らなかったことばでも、伝えようとする気持ちと、伝えるためのジェスチャーなどの行動をすれば、ちゃんと伝わるのが分かりました。



(※1)MULCO(マルコ): Multilingual communicationの略。

P3. ※3参照

今年の青少年サマーキャンプは8/18～21に「静岡市南アルプスユネスコエコパーク 井川自然の家」で行われました。12カ国1地域からやってきた留学生と、関東・関西の小3～大学生が集まり、3泊4日の様々な多言語活動を通して、「違い」の楽しさ、そしてそこから世界や人を平らにみることのすばらしさを体感することができ、充実したキャンプとなりました。そしてキャンプに参加した人だけでなく、それを応援したメンバー全員が「宝物」を見つける夏となりました。



全員を自分たちの力でまとめていくジュニアリーダーの努力に感動しました!

何 雨(カウ)@あめちゃん
中国出身
上智大学大学院 言語学専攻
修士2年
話せる言語: 中国語・英語
日本語・韓国語

唐佩寧(Tong Pui Ning)@ポリー
香港出身
早稲田大学 国際教養学部3年
(現在帰国)
話せる言語: 広東語・中国語
英語・日本語

セルラスの子供たちは本当にしっかりしていて、自分のことは自分でやるし、いっぱい考えて、留学生達と交流して、どんどん成長していく姿を見て、とても感動した!子供たちのまっすぐなところと、挑戦する姿に刺激をもらいました。

セルラスの子供たちはとても元気で他の国のことばを学ぶ情熱や自分で成長するポテンシャルを持っていて、とても興味深かったです。そして、このキャンプは彼らにとって素晴らしいチャンスだと思いました。私が結婚して子どもができれば、このキャンプに連れて来たいです。

李恩知(Lee Eunji)@ウンちゃん
韓国出身
ヒューマンアカデミー
話せる言語: 韓国語・英語
日本語

Tran Minh Hien@ヒエン
ベトナム出身
亜細亜大学
アジア・国際経営戦略研究科
話せる言語: ベトナム語・英語・日本語

Sarmiento Diaz Marcelo Junior@マル
ペルー出身
大阪大学 化学工学科2年
話せる言語: スペイン語・英語
日本語

グループタイムでの毎日の会話が一番楽しかった。

「前に進む原動力」～留学生リーダーとの関わりを通して感じたこと～ 溝の口金曜ピアザ 清水陽子

私は今年初めて、サマーキャンプのプロジェクトスタッフ(※2)を志願しました。そして、キャンプの様々な準備に関わる中で、留学生リーダーの準備会でのサポートも行うことになりました。私がサポートに付いたのは、6月に来日したばかりで、ほとんど日本語がわからなかったエヴェンでした。彼はセルラスの活動内容、キャンプの目的や留学生リーダーの役割など、手探りで一生懸命理解しようとしていました。しかし準備が進むにつれて、日本語がそれほど話せない彼が日本人ばかりのキャンプで本当に大丈夫だろうか?と正直心配も膨らんでいきました。ところが、その心配を裏切るかのように、満面の笑顔で充実感を全身から溢れさせて帰ってきたエヴェン。その姿を見て、準備会の日々を思い出し、心から良かったなと思いました。

その後、9月のホリデースーパーピアザに参加した際、エヴェンにずっと疑問に思っていたことを聞いてみました。「ことばがわからない環境にずっといてストレス感じない?」彼は少し考えてから、「ストレスと言うよりは、ことばがわからないと、そこで何が起きているのかよく分からないのが"sad"だね。でも僕はチャレンジが好きなんだ。チャレンジがないと面白くないよ。」と言いました。留学先を日本に決めたのも対象国の中で、日本は想像できないことがあると思ったからだと言っていました。

まもなく帰国予定の彼に、「日本にまた戻ってくる気はある?」と質問したところ、「日本はとてもチャレンジングで楽しかった。でも、東京は便利すぎる。いつでもコンビニが開いてて、一人でいくらでもご飯を買ってきて食べられる環境は寂しいな。」という答えが返ってきました。「不便は改善すべきもの。ストレスはない方がいい。」確かにそうかもしれないけど、見方や視点を変えれば、自分を前進させる原動力になるんだなと気づかされました。きっとそれは「若さ」というエネルギーだけでなく、もっと前に進みたいと思う気持ちから湧き出てくるもの。まだまだ自分もそういう気持ちを持ち続けたいと思わせてくれる出会いでした。

(※2)プロジェクトスタッフ: セルラスの各イベントと一緒に創っていくメンバー。イベントごとに立候補した人が行うことができる。



BONJOUR

フランス語CD近日完成!

♪ Richardさんからのメッセージ

Après la première rencontre avec Mesdames Kazue Sasakura et Rie Hatsushiba, j'étais anxieux de savoir si je pouvais être capable de remplir à bien la mission que l'on me proposait. Après avoir bien préparé le dossier, les deux jours d'audition sont arrivés et tout s'est bien passé. Et puis, Les quatre jours d'enregistrements ont eu lieu avec les candidats retenus. Ça a été une expérience très intéressante pour moi pour deux raisons.

1. Savoir décider le bon enregistrement.
2. Être sûr de ce que l'on prend comme décision.

L'atmosphère dans le studio était très sérieuse. La technicienne avait des compétences extraordinaires. Tous les acteurs de voix se sont bien prêtés au jeu dans une ambiance très sympathique. Enfin, la dernière étape a été la correction finale du texte et le contrôle des enregistrements. Il fallait que tout corresponde. Ma totale responsabilité était engagée. Voilà pour cette expérience unique qui me laissera un bon souvenir professionnel. (Richard Stienne)

初芝さんと笹倉さんと最初に出会ったあとは、提示された仕事をしっかりとやりとげられるか心配ではありましたが、書類も整い2日間のオーディションもとてもうまくいき、その後4日間の録音も、合格した声優たちと共に無事終わりました。

この体験は私にとって以下の二つの理由で、大変興味深いものでした。

1. 良い録音であるかどうか決まったらよいか分かる
2. 決定を下すのに何をしたらよいか確信できる

スタジオの雰囲気はとても真剣で、技術者も並外れたスキルを持ち、全ての声優たちはとてもいい環境で、楽しく参加していました。

最後のステップは、テキストのチェックと録音音声の調整です。全てが一致する必要がありました。そして私の全責任は果たされました。このユニークな体験は、私のプロの仕事としての良き思い出となりました。

(リシャール・スティエンヌ)

皆さんお待ちかね、セルラスストーリーのフランス語CDが、間もなくできあがります。

今回はその録音風景をお伝えします。

7月に録音ディレクターにフランス人

Richard Stienne氏が決まってからは、

声優募集、録音と進み、いくつかの再録音を経て、

今は最終段階に入っています。

年内には完成して、皆さんのお手元に届きます!

どうぞお楽しみに!



ディレクターのリシャールさんは、都内の3つの高校でフランス語の先生として勤務するとともに、フランス語検定試験のお仕事もしています。



元キャンプリーダーのカミーユ(左)も、アメリカの母の声を! お隣のエロディ(スーザン役)は、将来声優志望です。

声優の皆さん
「とても楽しかった!!」
と言って
くださいました。

Merci beaucoup!!!



「子どもたちの遊びとけんか」収録風景

父@世良栄治役のシリル・コピーニさんは、フランス人落語パフォーマーで、世界各地で落語の口演を英語・フランス語・日本語で行っていると同時に、翻訳家でもあり、日本の人気漫画「名探偵コナン」シリーズをフランス語に翻訳しています。彼の見事な落語は、こちらのホームページをご覧ください。

<http://cyco-o.com/ja/>

世良栄治より4歳年上46歳のシリルさんです。

彼の声を楽しみにしててくださいね。



手前右が世良幸代役のアンヌさん、
左が明日香役のリラさんです。

エアメール ～イギリスからの高校便り～

林 佳南子(中3)

もう海外の学校に通うようになって半年が経とうとしています。皆さんお元気でしょうか？

私は今、オックスフォードショにある、女子校に通っています。生徒は300人以下で、小学6年生から高校3年生までが通っている少し田舎の中規模の学校です。中3からイギリスの学校では、共通して行われる大学に向けてGCESというテストが始まり、授業についていくのが大変な時もありますが、本当に充実した毎日を送っていますので、この環境に感謝して、大変でも頑張ろうと思います。ではさっそく私の体験を聞いてください！

まず、セルラスをしていたから感じる、人との繋がります。スペインの人と会ったらスペイン語で自己紹介したり、ロシア人の友達にロシア語で自己紹介したり、韓国人の友達に韓国語で話したりすると、すごくみんな喜んでくれて、何ヶ国語喋れるの?!とびっくりされます。

私たちも海外の方が日本語を喋ってくれると嬉しくなるように、相手との距離が一気に縮まります。それで私はいつかほんとに何ヶ国語も話せるようになって世界中の人と世界中の言葉でコミュニケーションをとりたい、繋がりたいって感じました。ここまで私が言語に興味をもてるのは、セルラスの環境のおかげだと思いました。



Hello everyone! Long time no see. I hope you still remember me! お久しぶりです! そして初めましての方もこんにちは! かなっちです。小1からセルラスを始めて、中3の4月からニュージーランドの学校に通い始め、その後、弟がイギリスに行くということもあり、新年度に合わせ、9月からイギリスの学校に通っています。

それから、数学の先生に、あなたは人の話を聞く時、いつも目を見てうなずいてくれるねと言われました。それで、自分が無意識のうちに相手の目を見て話す、聞く、あいづちを打つ、ということをしていると感じました。これは、小4で行った韓国ホームステイで、相手の目を見るということの大切さを学んだ経験が大きいのだなと改めて思います。

セルラスで子供たちが自然に身につけたことって、当たり前のことのようですが、すごく大切なことですよ。セルラスに出会えたこと、今でも嬉しく思います。少しでも皆さんに共感していただければ凄く嬉しいです。

そうそう、ニュージーランドでもイギリスでも大好きなダンスをしています。12月にグループダンス、友達とのデュオダンス、ソロダンスをパフォーマンスする予定です。限られた時間にやりたいことにもチャレンジしていきますね。

Thank you so much for reading my writing. See you soon.



作ってみよう! インド・ヒマンシュさん伝授! 本格スパイスカレー♪



<材料>
(2人前)

とりもも: 1枚(一口大に切る)
同量のたまねぎ(5mmほどの薄切り)
大豆油: 適量(サラダ油・オリーブオイルでも可)
トマト: 大1個or小2個(ミキサーにかけておく)
ガラムマサラ: 小さじ3、ターメリック: 小さじ2
チリパウダー: 小さじ1※お好みで
ショウガ: すりおろし大さじ1
にんにく: すりおろし大さじ1
塩: 小さじ1 水: カップ1



ガラムマサラの香りでキッチンがインドに変身! 家族にも大好評の
本格スパイスカレーが簡単に出来ました♪しかもグルテンフリーです! どうぞお試しあれ～～～。

<作り方>

①お鍋に大豆油を多めに入れ、一口大に切ったもも肉を炒める。ガラムマサラ小さじ1、ターメリック小さじ2/3、チリ小さじ1/2を加え、焦げないように10～15分くらい炒めたあと、お皿に取り出す。



③ミキサーにかけたトマトを加えて弱火で炒める。



④肉を戻し、塩小さじ1を加えて少し火を強めてすばやく混ぜる。



⑤水1カップを加えて20～25分煮込み、出来上がり。



②同じフライパンに油を足し、玉ねぎを焦げないようにしんなりするまで15分ほど、ひたすら炒める。ガラムマサラ小さじ2、ターメリック小さじ1と1/3、チリ小さじ1/2、しょうが&にんにく各大さじ1を加えて混ぜる。



集まれ! 世界のことばと遊びの広場!!



みんながいろいろな国の人と実際に会い、その国のことばや文化に触れることで、少しでも興味を持ち、世界を身近に感じ、お互いを大切に思えるきっかけになって欲しいと願っています。また、来年のオリンピックやパラリンピックをみんなで盛り上げる企画もあります!! ご家族みなで、また、お友達をさそって、是非、参加してくださいね!!

【開催日時】 **関西**：11月3日(日) 13時～16時 ※無料
会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター
ドーンセンター1階 パフォーマンススペース



関東：12月7日(土) 13時～16時 ※有料
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟 1F レセプションホール



※事前申込制です。
一般の方で参加
希望の方は、こ
ちらにアクセス
してお申し込み
ください!



セルラスでは、全国各地で様々な
イベントを開催中です。
詳しくはセルラス ホームページを
ご覧ください!
メルマガも随時配信中!

セルラス

検索



発行元

ピアザ セルラス

NPO法人 多言語広場CELULAS

本部事務局

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-23-1 ニュースイトメ-1355

TEL: 03-5333-8202 (代表) FAX: 03-5333-8203

関西事務所

〒553-0007

大阪府大阪市福島区大開1-10-10

TEL& FAX: 06-7493-7931 (代表)

URL: <http://www.celulas.or.jp>

e-mail: info@celulas.or.jp

= 編集後記 =



いつも機関紙をご愛読頂き、ありがとうございます。
今号の特集「大人チャレンジ」いかがでしたか?
大人たちも子供たちに負けじと多言語プレゼンや
ロールプレイにチャレンジする姿にちょっぴりシニアな
私は感動して嬉し泣きしてしまいました。
チャレンジは、した人こそ「気付き」と言う名の
ご褒美が与えられ、そして継続する原動力となるの
ですね。

家族の中で大人も子供も対等に未知の世界=多言語に
チャレンジし、面白さを共有する。そんな積み重ねが
揺るぎない家族の関係性を育んで行くのだと実感して
います。

さて、令和元年ラグビーワールドカップ2019が開催され
ました。日本チームはベスト8入り!! 決勝トーナメント
進出という快進撃に日本中が湧き上がりました。
私もボランティアとして、セルラスメンバーを代表して
参加しました。セルラスで日々鍛えられているので、
誰とでもすぐに笑顔で仲良くなり、楽しく活動できました。

いくつになっても新しいチャレンジを!
失敗してもノーサイド!
頑張り、もがく姿を見せることこそが
大切なのではないか...
と思う今日この頃です。

